

# 鴻巣市スポーツ少年団

## 〈野球部会 大会運営〉

新型コロナウイルス感染予防対策編



令和2年6月吉日

〈改訂〉令和3年3月吉日

< 目 次 >

はじめに . . . . . P. 03

感染症に対応した施設利用方法【屋外体育施設】 . . . . . P. 03  
(※鴻巣市より抜粋)

1. 密接
2. 密集
3. 密閉

公共施設等の利用に当たっての共通留意事項 . . . . . P. 04  
(※鴻巣市より抜粋)

1. ソーシャルディスタンスの確保
2. 各自の体調管理
3. 各自の感染拡大防止対策
4. 飛沫の防止
5. こまめな換気
6. 名簿の作成
7. 利用時間の短縮
8. その他

感染予防対策 運営事項 . . . . . P. 05

1. 参加基準
2. 参加者全員の検温実施と名簿ならびに健康チェックシートの提出防対策
3. マスク着用基準
4. ベンチならびに大会本部席の消毒液の設置
5. ベンチ内のソーシャルディスタンス対策
6. 大会中止判断基準
7. 大会終了後の対応
8. いじめ防止対策
9. その他
10. 試合スケジュール

## はじめに

今般の新型コロナウイルス感染症（COVID 19）拡散阻止に伴う活動自粛に多大なご協力を頂きましてありがとうございました。皆様方のご理解に深く感謝致しております。

令和2年5月25日に決定された「新型インフルエンザ等緊急事態解除宣言」が行われるとともに、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針が改正されました。

国家方針、埼玉県や鴻巣市、スポーツ少年団からの方針に基づき、留意事項を遵守しながらにはなりますが、野球部会としては活動再開を進めて参ります。

そのため、当面は感染予防対策に配慮しながらの運営となりますので、ご理解の程、お願い申し上げます。

本紙は、鴻巣市スポーツ少年団野球部会の大会規則の感染予防対策事項として、全日本野球協会アマチュア野球規則委員会及び全日本軟式野球連盟の感染予防対策ガイドライン、鴻巣市スポーツ少年団から通達された感染予防対策、施設利用ガイドライン等を参考に策定いたしました。

### 感染症に対応した施設利用方法【屋外体育施設】

（対象施設）

- ・管理棟あり：フラワースタジアム、上谷総合公園、吹上総合運動場
- ・管理棟なし：吹上荒川総合運動公園（吹上堤外）、川里中央公園

#### 1. 密接

屋外施設について人数制限は設けませんが、密にならない程度の利用を呼び掛ける。

#### 2. 密集

更衣室（空き状況を見て利用者判断）、消毒は巡回時実施、シャワー（当面自粛）  
休憩時の分散、休憩用ベンチの間引き（密注意の貼紙）

#### 3. 密閉

出入口及び窓の開放、エアコン使用時は1時間に一度換気

※管理棟ありの施設のみ（フラワースタジアム、上谷総合公園、吹上総合運動場）

## 公共施設等の利用に当たっての共通留意事項

新型コロナウイルスの感染症の拡大を防止するため、当面の間、次の事項にご留意ください。利用者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 1. ソーシャルディスタンスの確保

飛沫感染を防ぐため、利用者等の人数は、使用する会議室等の収容定員の半分に抑え、人との距離をできるだけ2メートル、最低1メートル確保してください。

### 2. 各自の体調管理

来館（所）前に検温を行い、息苦しさや強いだるさ、軽度であっても咳や咽頭痛などの症状がある場合はご利用になれません。

### 3. 各自の感染拡大防止対策

咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒など、各自で感染予防に努めてください。

### 4. 飛沫の防止

室内における近距離での会話、多数の者が集まり大きな声を出すことや歌うこと、呼気が激しくなるような運動や体が接触するような運動はできません。

### 5. こまめな換気

換気の悪い密閉空間とならないよう、窓の開閉や換気設備の運転などにより、定期的に外気を取り入れるようにしてください。

### 6. 名簿の作成

会議室や体育施設を利用する場合は、感染が発生した場合の対応に備え、主催者等は利用者等の住所、氏名、連絡先の入った名簿を作成し、必要に応じて求められた場合はこれを提出してください。

### 7. 利用時間の短縮

感染リスクを抑えるため、利用時間の短縮に努めてください。

### 8. その他

各施設における留意事項を遵守してください。

上記事項を遵守いただけない場合は、利用の中止等を求めることがあります。

## 感染予防対策 運営事項

### 1. 参加基準

次の場合は、選手、チーム関係者、本部役員、審判員は、出場参加を控えること。

- (ア) 発熱、咳、倦怠感などの風邪症状および味覚嗅覚を感じない者。
- (イ) 14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者。
- (ウ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある者。

### 2. 参加者全員の検温実施と名簿ならびに健康チェックシートの提出

大会当日は、参加者全員の検温実施の上で試合会場に来ること。

※参加者全員とは、選手、チーム関係者、本部役員、審判員、母集団、応援者が対象

- (ア) 参加者全員、各自宅から出る前に検温実施。
- (イ) チーム代表者は、名簿ならびに健康チェックシートを大会本部に提出。
- (ウ) 本部役員、審判員は、名簿ならびに健康チェックシートに記載。
- (エ) 名簿ならびに健康チェックシートは、大会本部側で今年度中まで保管。

### 3. マスク着用基準

次の場合は、選手、チーム関係者、本部役員、審判員は、マスク着用をすること。

競技中のマスク着用については、選手、審判員の判断とするが、ベンチ内にいる時には、全員がマスクを着用することを推奨する。但し、熱中症予防に配慮すること。

※注意：全日本野球協会アマチュア野球規則委員会のガイドラインでは、球審はマスクを着用（塁審のマスク着用は任意）

- (ア) 試合会場に入るとき
- (イ) 大会本部席及びその周辺にいる全員
- (ウ) 監督から、試合時の攻守交替決定を審判員に伝える場合
- (エ) 本部役員ならびに審判員から、諸注意をチームに伝える場合
- (オ) 球審（塁審のマスク着用は任意）

### 4. ベンチならびに大会本部席の消毒液の設置

次の場所に、手指消毒をこまめに実施することを目的に消毒液の設置をする。

- (ア) ベンチ内は、チーム責任で消毒液を準備して設置すること。
- (イ) 大会本部席は、大会本部責任で準備して設置すること。

## 5. ベンチ内のソーシャルディスタンス対策

次の通り、密閉・密集・密接を避ける対策をする。

### (ア) ベンチ設備のある試合会場

対象：フラワースタジアム、上谷総合公園、吹上総合運動場、川里野球場

- 1) ベンチ設備内での人数制限は設けないが、人数はチーム内で考慮すること。
- 2) 密集回避として、ベンチ設備内にいる全員マスク着用を周知すること。
- 3) 試合会場内に合うベンチエリアを設けることがある。
- 4) ベンチ設備内とベンチエリア間の移動及び入替を認め、ベンチ内扱いとする。
- 5) バックネット裏の観客席がある試合会場は、観客（応援）の利用を禁止とする。
- 6) 応援エリアについては、1、3塁ベース以降の外野付近とする。  
(但し、球場側より観客席利用許可が出た場合は、その条件範囲内で許可をする。)
- 7) ベンチ入りは、従来通り、鴻巣市スポーツ少年団野球部会大会規則に準ずる。

### (イ) ベンチ設備がない試合会場

対象：吹上荒川総合運動公園（吹上堤外）、川里中央公園（多目的AとB）

- 1) ベンチエリアを塁間までに拡大する。
- 2) 密集回避として、ベンチ設内にいる全員マスク着用を周知すること。
- 3) 応援エリアについては、1、3塁ベース以降の外野付近とする。
- 4) ベンチ入りは、従来通り、鴻巣市スポーツ少年団野球部会大会規則に準ずる。

### (ウ) 共通留意事項

- 1) ベンチ内は全員がマスク着用を周知するが、熱中症予防にも配慮すること。
- 2) 人との距離を2メートル確保する。
- 3) ベンチ内では一定間隔を保つよう努力すること。
- 4) 隣の選手と1席以上離れて座ること。
- 5) 試合において、全選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控える。
- 6) ハイタッチやグータッチなどの行為を行わないこと、
- 7) 熱中症対策の給水目的による母集団のベンチ入りは、2名認める。

## 6. 大会中止判断基準

大会期間中において、参加者全員を対象に感染者が発生した場合は、チームの活動停止ならびに大会の即中止とする。

※参加者全員とは、選手、チーム関係者、本部役員、審判員、母集団、応援者が対象

## 7. 大会終了後の対応

出場試合・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会本部に対して速やかに濃厚接触者の有無等について、大会本部に報告すること。その場合、参加者名簿及び健康チェックシートを関係機関に公表する場合がある。

## 8. いじめ防止対策

万が一、感染者が発生したとしても、その者を誹謗中傷したり、非難したりすることが無いように、各チーム関係者、本部役員、審判員は率先して配慮すること。

## 9. その他

次の通り、慣例や慣習にこだわらず、感染予防対策を優先して工夫を図る。

### (ア) 代表者会議（抽選会）※先攻後攻決め

- 1) 代表者会議の出席は、選手(主将)の出席を控え、チーム代表者1名のみとする。
- 2) 抽選会については、チーム代表者がくじを引き、同時に先攻後攻決めをする。
- 3) 抽選時の組合せにより、一塁側を先行、三塁側を後攻とする。

### (イ) 大会期間中の概要について（イベント、注意事項）

- 1) 開会式は、実施しない。
- 2) 閉会式は、決勝の2チームを対象に最小人数で行う。(最後の行進なし)
- 3) 各チーム1日1試合を限度として、試合間隔を空けるインターバルを設ける。
- 4) 試合会場への車移動は、少人数での乗車、マスク着用、換気を心がけること。
- 5) 練習会場での感染予防対策は、各チームの裁量で行うこと。
- 6) アナウンス担当は、従来通り各チーム2名とするが、無駄な私語を慎むこと。
- 7) 試合会場内で痰や唾を吐かないこと。
- 8) ゴミは各自持ち帰ること。
- 9) 投球70球制限については、準決勝、決勝戦のみとする。
- 10) 試合前・試合後の両チームの対面整列をなしとする。

(試合前後の挨拶について)

整列・・・チーム：ベンチ前、球審：ホームベース前、塁審：バックネット前  
挨拶・・・声を出さずに一礼

### (ウ) 応援者について（応援席エリア）

- 1) 応援エリアについては、1、3塁ベース以降の外野付近とする。  
(球場側より観客席利用許可が出た場合は、その条件範囲内で許可をする。)
- 2) 応援者については、観客席が「密」にならないように、一定の距離を保つようにチームごとで応援者に注意喚起を行うこと。また、本部役員・審判員も、放送等による呼びかけを実施すること。
- 3) 大声での応援なども控えるように協力をお願いすること。
- 4) ゴミは各自持ち帰ること。

## (エ) 審判員について

- 1) 試合中、球審はマスクを着用すること。(塁審のマスク着用は任意)  
※全日本野球協会アマチュア野球規則委員会のガイドラインに準ずる。  
※1 イニング毎に控え審判と交代を可とする。  
※こまめに水分を補給するなどして、熱中症の予防には十分に注意。
- 2) 大会本部席内にいるときは、全員マスク着用すること。
- 3) 給水は、大会本部側で各個人にペットボトル飲料を準備。
- 4) 水分補給は、各自が必要時に都度、大会本部席に移動して水分補給する。
- 5) 選手ならびにチーム関係者への諸注意は、マスク着用すること。

## 10. 試合スケジュール

### (目的)

感染予防対策として、試合間のインターバルを設ける。試合終了後グラウンド及び駐車場から退出した後に、次の試合のチームが来られるように次の試合の開始時間を設定。

試合間の入替が早かった場合や双方のチームが早く揃ったなどの場合については、双方のチームと大会本部との協議の上でだが、試合開始時間を変更する場合がある。但し、その後に行われる試合開始時間を前倒しすることはしない。

☆チーム入替時間を1時間に設定、その後30分後を目安に試合開始とする。

	時間	内容	備考
事前	07:00-08:00	グラウンド設営	各チーム担当2名 本部役員集合
第1試合	07:30-08:00	試合会場入り・準備時間	第1試合担当審判入り含む
	08:00	メンバー表の提出	監督のみが大会本部席へ提出
	08:05-08:20	シートノック・メンバー及び道具チェック	第1試合担当審判員対応
	08:30-10:00	第1試合	
	10:00-10:30	ベンチ撤収・移動時間	駐車場を出るまで速やかに
第2試合	10:30-11:00	試合会場入り・準備時間	第2試合担当審判入り含む
	11:00	メンバー表の提出	監督のみが大会本部席へ提出
	11:05-11:20	シートノック・メンバー及び道具チェック	第2試合担当審判員対応
	11:30-13:00	第2試合	
	13:00-13:30	ベンチ撤収・移動時間	
第3試合	13:30-14:00	試合会場入り・準備時間	第3試合担当審判入り含む
	14:00	メンバー表の提出	監督のみが大会本部席へ提出
	14:05-14:20	シートノック・メンバー及び道具チェック	
	14:30-16:00	第3試合	
	16:00-16:30	ベンチ撤収・移動時間・片付け	全員